

市議会だより



大室山

発行 伊東市議会 議長 佐藤一夫
編集 議会報編集委員会
伊東市議会事務局
電話32-1981(直通)FAX38-6916



天照皇大神社(本殿)
(玖須美・市指定)

魚見小屋
(富戸・市指定)

伊東の 指定文化財



八幡宮来宮神社(社殿)
(八幡野・国指定)
(※しんろう：神社一帯の森(御守の森)のこと)

市内には30件を超える指定文化財が存在しますが、その一部を紹介させていただきました。

表紙は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。
つばきは伊東市の花木で、昭和42年8月10日、市制施行20周年を記念し、市民から公募して制定されました。

小室山

主な内容

- 12月定例会の概要……………【P.2】
- 一般質問(12議員が登壇)……………【P.4】
- 常任委員会だより……………【P.11】
- 特別委員会中間報告……………【P.12】

市議会会議録は、市役所、図書館、各コミュニティセンターにあるほか、ホームページでもごらんになれます。
(12月定例会会議録は、2月下旬発行・公開の予定です。)

平成20年12月定例会

34件の議案等を審議、可決・同意・採択

12月定例会を12月4日から12月17日までの14日間の会期で開会しました。

■市議会12月定例会で審議した議案等

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市議第13号	伊東市選挙公報の発行に関する条例	市議会議員及び市長の選挙において選挙公報を発行し、有権者が選挙に参加しやすい環境を整備することにより投票率の向上を図るための制定。	市長	全会一致で可決
市議第14号	伊東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	一般廃棄物の処理手数料に、指定袋による事業系可燃ごみ45ℓ（60円）を加える改正。	市長	全会一致で可決
市議第15号	伊東市国民健康保険条例の一部を改正する条例	出産育児一時金を35万円から38万円に引き上げるための改正。	市長	全会一致で可決
市議第16号	市立伊東市民病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	市民病院が産科医療補償制度に加入したことに伴い、増額する分娩費用について、相当額の分娩料を引き上げる改正。	市長	全会一致で可決
市議第17号	伊東市観光会館条例の一部を改正する条例	観光会館の使用料を利用料金に改めるとともに、指定管理者の収入とするための改正。	市長	賛成多数で可決
市議第18号	伊東市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	暴力団員を市営住宅から排除することを主とする改正。	市長	全会一致で可決
市議第19号	伊東市介護予防拠点施設の指定管理者の指定について	社会福祉法人伊東市社会福祉協議会を指定。	市長	全会一致で可決
市議第20号	伊東市老人憩の家城ヶ崎荘及び城ヶ崎デイサービスセンターの指定管理者の指定について	社会福祉法人城ヶ崎いこいの里を指定。	市長	全会一致で可決
市議第21号	伊東市宮天城霊園の指定管理者の指定について	財団法人伊東市振興公社を指定。	市長	賛成多数で可決
市議第22号	伊東市宮海浜プールの指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第23号	伊東ふれあいセンターの指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第24号	伊東市観光会館の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第25号	伊東市都市公園の指定管理者の指定について	〃	市長	全会一致で可決
市議第26号	伊東市なぎさ観光駐車場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第27号	伊東市大川橋駐車場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第28号	伊東市門脇駐車場の指定管理者の指定について	〃	市長	全会一致で可決
市議第29号	伊東市伊東駅前駐車場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第30号	伊東市民運動場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第31号	伊東市民体育センターの指定管理者の指定について	〃	市長	全会一致で可決
市議第32号	伊東市宮かどの球場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第33号	伊東市大原武道場の指定管理者の指定について	〃	市長	賛成多数で可決
市議第34号	湯川中継ポンプ場電気設備改築工事請負契約の一部変更について	昇圧変圧器盤等の設置に伴う工事請負契約の変更。	市長	全会一致で可決
市議第35号	平成20年度伊東市一般会計補正予算（第2号）	緊急経済対策に係る経費、生活保護費、児童扶養手当、勧奨退職者の増加等による退職手当の増額とともに、債務負担行為の追加など、歳入歳出に5億8,164万8,000円を追加する。	市長	賛成多数で可決

市 議 会 だ よ り

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市議第36号	平成20年度伊東市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	要望の多い水洗便所改造等資金貸付金の増額をするとともに、各種施設の管理委託料や人件費の整理など、歳入歳出から70万7,000円を減額する。	市長	全会一致で可決
市議第37号	平成20年度伊東市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	後期高齢者支援金、特定健康診査委託料を追加するとともに、老人保健医療費拠出金の減額等、歳入歳出に963万5,000円を追加する。	市長	全会一致で可決
市議第38号	平成20年度伊東市霊園事業特別会計補正予算（第1号）	繰越金の整理等により歳入歳出から3,000円を減額するとともに、平成21年度からの指定管理委託料に係る債務負担行為の設定等を行う。	市長	賛成多数で可決
市議第39号	平成20年度伊東市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	介護保険制度の改正に伴うシステム改修委託料や保険給付費を増額するなど、歳入歳出に5億3,217万8,000円を追加する。	市長	全会一致で可決
市議第40号	平成20年度伊東市病院事業会計補正予算（第1号）	人件費の整理など、収益的収入・支出からそれぞれ273万9,000円を減額するとともに、資本的収入・支出にそれぞれ648万2,000円を追加する。	市長	全会一致で可決
市議第41号	平成20年度伊東市水道事業会計補正予算（第1号）	水道料金の減額や契約差金、奥野ダム負担金の減額整理を行うとともに、退職手当の追加や人件費の整理など、収益的収入から1,300万円、収益的支出から1,919万7,000円をそれぞれ減額、資本的支出に1,033万8,000円を追加する。	市長	全会一致で可決
市選第4号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	稲葉衛氏（八幡野）	市長	全会一致で同意
発議第5号	暮らせる年金の実現を求める意見書	厚生労働大臣、社会保険庁長官など、関係機関に提出	議員6名	全会一致で可決
発議第6号	介護療養病床の廃止計画の見直しを求める意見書	厚生労働大臣、社会保険庁長官など、関係機関に提出	議員6名	全会一致で可決
発議第7号	三島社会保険病院・介護老人保健施設の公的施設として存続を求める意見書	厚生労働大臣、社会保険庁長官など、関係機関に提出（※陳情第7号採択に伴う意見書提出）	議員6名	全会一致で可決
陳情第7号	三島社会保険病院・介護老人保健施設の公的施設として存続を求める意見書提出を求める陳情	陳情者 社会保険病院を存続させる会 会長 室伏雄二氏		全会一致で採択

本会議で
行った討論（概要）

■伊東市観光会館条例の一部を改正する条例

《賛成 会派民政》

本改正条例の趣旨は、観光会館の使用料を振興公社の収入とするものであるが、金額表示は内税が基本であるため、第一〇条の消費税の付加に係る部分でそれを明記することが必要であり、「別表のとおり」等の記載により、利用者にわかりやすいものとする必要がある。また、第一条の減免規定は詳細に記載すべきであり、要綱で明記するのとこのとだが、多くの議員から不明瞭であるとの指摘があったほか、教育機関等の利用者が混乱するおそれもあることから、同条は、現行のままとすることが望ましい。しかしながら、速やかな対応をする旨の当局の意向も示されたことから、これらのことを強く申し上げるとともに、早期の対応を求め、賛成する。

■平成二〇年度伊東市一般会計補正予算（第二号）

《反対 日本共産党》

一三の公共施設の指定管理者を振興公社とするが、来年度の運営委託料の合計は、今年度と比較し三〇〇万円以上の削減となる提案がされ、その根拠は明確でない。これでは、小室山を初め、各種公園の季節ごとの花の手入れが不十分になるなど、本市の観光地としての名譽と魅力を損なうことが心配されるとともに、人件費の削減に結びつけば、職員の働く意欲をも阻害すると確信する。

また、観光会館の使用料を利用料金制とし、公社の収入とするとのことだが、使用料免除の事業を実施する際の、市の補てんがない以上、市民サービスを高めれば、収入が減ることとなり、当局が見込む収入額の確保には疑問がある。振興公社を指定管理者とすることに反対するのではなく、委託料削減等により、関連する議案も含め、反対する。

一般質問

12議員が登壇／市政全般について質問

(登壇順に掲載)

新型インフルエンザへの対策について



会派民政
竹田昭直 議員

世界じゅうで鳥インフルエンザによる死者が出ており、これが人から人に感染する新型インフルエンザとなって流行した場合、日本では三二〇〇万人が発病、六四万人が犠牲になるとの予測もある。

厚生労働省は、対策に係る基本方針をまとめ、感染拡大を抑制するとともに、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済を破綻させないこと等を明記しており、消防庁も、救急搬送や消防に係るガイドライン案をまとめ、全国の消防本部に業務継続計画の作成を促すこととしている。

さらに、新潟県等での訓練実施、民間企業での自宅待機時における会議の体制や対策のマニュアル化が進

んでいる等の報告もあるが、本市における対策を伺う。

正しい知識や情報の提供に努めるとともに、保健所との連携を密に対応する

市長

新型インフルエンザ対策は国家的な危機管理問題として、厚生労働省を中心に各県庁が対策を進めており、県では保健医療対策行動計画を策定し、取り組んでいる。

市では新型インフルエンザの正しい知識や情報の提供に努め、家庭での予防対策と発生時の対応等について周知するとともに、発生時には、混乱なく、迅速かつ的確に対処することが重要であるため、国・県の行動計画に準じ、熱海保健所と連携を密に対応する。

『その他の質問項目』

■安全・安心対策について

- ・ 防災対策の充実
- ・ 救援ヘリポートの整備

■学校教育について

- ・ 「伊東市の教育」の発行
- ・ 静岡県理想の学校教育具現化委員会提言書を

踏まえた本市の方針等
・ 通学合宿の実施

■第五次伊東市総合行政情報化推進計画について

- ・ 具体施策の進捗状況
 - ・ メールマガジンの状況等
- 児童福祉法に基づく里親制度の現状、支援等



新型インフルエンザに係る啓発用のちらし

民間介護サービス研究所「梅の華」の介護保険料不正請求に関する問題の経過と関連する問題について



正風・興志会
久保谷廠司 議員

この問題は、平成一九年六月定例会一般質問において取り上げられ、市長から以下のような答弁がされた。
平成一七年九月七日付の

県の監査結果を踏まえ、同所の不正請求について本市に通知され、同所に二四三八万円余の返還を命じた。納付期限を過ぎても返還されない中、同所代表者から提出された異議申立書も棄却されたことから、返還訴訟の準備をしていたが、家主である有限会社スターリングエステートが、債務超過を理由に、同所に対し破産手続き開始の申し立てを行った。

平成一八年一〇月に横浜地裁から破産手続の開始決定の通知があり、市は破産法に基づく債権届出書を横浜地裁へ送付した。

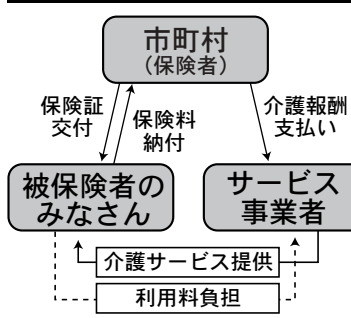
以上の答弁のほか、管財人による財産調査等、あらゆる面を考え、法的対応をしていく旨の報告もあることから、それ以降、どのような対応をされたのか伺う。

債権に対する配当は見込めない状況であるが、法的措置が可能か検討している

市長

平成一八年一〇月、民間

介護保険のしくみ



■ 伊東公園の活用
市街地散策のための足湯等を利用した施設の設置等、観光活性化計画

■ 駅西地域の整備計画及び『その他の質問項目』

介護サービス研究所の破産手続開始決定がされ、これまでの財団収集額六一九万円に対し、財団債権及び優先的破産債権が一億二〇〇〇万円以上に上り、普通破産債権に対する配当は全く見込めない状況であるが、専門家の意見を聞いて、法的措置ができるかの検討をしている。

なお、介護保険法の改正に伴い、一九年度から、市は介護サービス事業所に対する集団指導や実地指導及び立入調査を実施している。

市内経済の活性化に向けた人口増加策について伺う

清峰クラブ
佐々木 清議員

人口の増加により、衣・食・住のすべてに影響を与え、市内経済が潤うことは明確であるが、ここ数年、本市の人口が減少傾向にあり、商業活動の低迷と連動しているように思われる。

また、市民となった別荘分譲地の住民が、健康を害したり高齢化等の理由により、市外へ流出するケースが多いこともうかがえる。そこで、定住人口をふやす施策を打ち出し、経済活動を活発にする考えはないか。

本市の魅力を経験していただくとともに、居住に係る情報提供等を行っている

市長

定住人口の増加は、市内経済の活性化に大きく寄与することから、団塊世代の

方々の生きがいづくりを目的とした市民農園モデル事業や、豊かな自然景観の中で展開する体験型プログラムの積極的な実施等、本市の魅力を感じに体験していただき、定住する際の動機づけとなる施策を展開するとともに、ホームページにおいて、保代口分譲地のお知らせや、県宅地建物取引業協会伊東支部へのリンクを張る等、本市に居住をされる方への情報提供を実施している。

また、県においては、企業等の誘致について、東部地域基本計画の中で、指定集積業種の一つとして観光関連産業を指定しており、今後も、定住人口、交流人口の増加策とともに、さまざまな施策を検討し、市内経済の活性化を図っていく。

『その他の質問項目』

情報集積基地の基盤整備について

■ 介護保険事業におけるサービス内容の充実等

■ 時代の変化に対応した産業政策について

・ 観光庁が示す数値調査への対応

・ 森林間伐事業の継続と雇用対策

・ 伊東温泉の活性化に向けた郷土料理の導入



市民農園モデル事業

従来のごみ指定袋の取り扱いについて

会派民政
浅田 良弘 議員

本年一〇月一日から家庭系可燃ごみの有料化が施行され、二カ月の移行措置期間を経て、一二月一日から現行の指定袋によるごみの排出の完全実施が始まったが、多くの市民から、移行期間はあったものの、従来の

の指定袋が現存し、その用途について困窮しているとの声が生々しく伝わってくる。

清掃にかかわる業務は地方自治体が行うべき責務であり、二カ月間の移行期間があったとはいえ、従来の指定袋の取り扱いについて、市民の方々が困っていることは確かなことである。

従来の指定袋は五年間にわたり使用され、本市のごみ行政に貢献してきた「本市認定」の指定袋であることから、従来の指定袋の取り扱いについて見直し、検討する考えがあるか伺う。

日常生活や地域におけるボランティア活動等での有効利用をお願いしたい

市長

説明会等において、市民の皆さんから、これまでの指定袋の在庫処理についての質問もあったが、日常生活での活用など、他の用途に使用できることから、有効利用をお願いし、理解をいただいていたところであ

る。

また、地域におけるボランティア活動の際のごみ袋としても活用できることから、市と協議を行う中で、今後とも有効利用をお願いしたい。

『その他の質問項目』

■ごみの有料化に伴う問題

点の今後の対応について

- ・環境ボランティア活動における廃棄物の処理
- ・指定袋以外で排出された廃棄物の取り扱い
- ・発泡スチロール排出処理に伴う検討結果を踏まえた今後の方向性
- ・ごみステーションの新設
- ・ごみ処理等に係る市民説明会を、今後も実施する考えはあるか

■投票所の改善について



従来の指定袋

保育サービスの充実及び待機児童の解消について



公明党
鳥居 康子 議員

本市の子育て基本計画となる「伊東市次世代育成支援行動計画」において、観光サービス業を基幹とする本市の市民生活上の特徴から、本市特有の視点が必要であるとの分析がされるとともに、「元氣な子どもの声がするまち伊東」を掲げ、七つの基本方針からなるさまざまな事業が進められている。

保育サービスにおいては、平成二一年度までの目標値が設定され、通常保育事業の受け入れ児童数の目標を八六〇人としているが、待機児童の解消につながっているのか、また、市民のニーズにこたえられているのか伺う。

さらに、親の入院等に伴い、子供の養育が一時的に困難となる場合の、シヨ

トステイ（宿泊を伴う保育）やトワイライトステイ（夜間保育）を実施する自治体がふえているようだが、本市では、トワイライトステイの目標設定はゼロ、シヨトステイは一カ所六人となっている。

家族構成の変化等が指摘される中では必要なサービスであると思うが、いかがか。

定員を超えた弾力的な入所や、定員数の見直しにより、待機児童の解消を図る

市長

ニーズの高い休日保育事業や一時保育事業については、既に目標事業量を達成しており、延長保育事業は、最終年度に四保育園の設置となる見込みである。

なお、通常保育事業については、既に目標事業量が達成されているが、今なお、待機児童の解消が図られていないことから、国が示す、保育所定員を超えた弾力的な入所を図るとともに、定員数の見直しを行い、待機児童の解消に向けて努力する。

『その他の質問項目』

■定額給付金実施への対応

■中心市街地活性化基本計画の策定について

■子育て支援について

・乳幼児医療費助成のさらなる充実



保育園で遊ぶ幼児たち

観光課の体制を強化し、観光基本計画推進のためのリーダーシップを強めることが必要ではないか



日本共産党
重岡 秀子 議員

現状、本市の観光事業は行政が中心にならざるを得ないと考え、本市の観光基本計画は非常に包括的であり、実現には、優先順位を決めて取り組むことや、

観光客のニーズを機敏にとらえた新たな計画が必要である。

また、まちこん、自然歴史案内人会等、観光振興のためのボランティア組織も活発に活動しているが、行政には、こうした団体等との話し合いの場を定期的に持つことや、本市の観光全体を見渡して課題を探る等、観光基本計画の進化管理や評価をリードしていくことが求められると考える。

しかし、莫大な仕事量を抱えている現在の観光課の体制で、これらに対応することができなのか。

人事面等、強化の必要があると考えるが、いかがか。

時代に合った体制づくりに取り組み、観光振興を図る

市長

平成一九年度に観光関係者等で構成する観光誘客ミートインングを組織し、観光基本計画における観光振興プログラムの推進状況や現状分析を行い、新たな展開や企画などについて提言を



伊東市観光誘客ミーティング
ワーキング会議

■定額給付金に対する考え方
や対応等について

- ・客待ちタクシーに対する門脇駐車場の無料化
- ・李太郎記念館やなぎさ公園等に係るPR等
- ・県への伊豆スカイラインの無料化の要望

いただくなど、他市や観光関連団体、市民と一体となった観光振興を図っている。今後も、積極的に観光基本計画の推進や評価を行う時代に合った体制づくりに取り組み、観光振興と地域の活性化を図っていく。

『その他の質問項目』

■観光基本計画の進捗状況と課題について

- ・自然歴史案内人の活動支援

芸術祭のあり方と行政のかかわり方について



会派民政
鈴木克政 議員

本市における芸術祭は、毎年一〇月、十一月に、文学部門、展示部門、上演部門の三部門で開催されている。

広報という一〇月号では、「芸術祭は、市民の皆さんが普段、趣味や生涯学習として取り組んでいることを発表する場です」と記載され、「発表の場」と位置づけている。趣味であれ、技量のう達は習い事をする上で重要な目標であり、大切なことである。

そのような意味からも、他地域との交流や専門家の出展、上演なども必要ではないか。

芸術祭のあり方や行政のかかわり方については、今以上に積極的な取り組みを望むが、どうか。

行政・市民が共同して芸術祭の運営をしていく

市長

芸術祭は、本市における毎年の芸術文化活動の集大成の場といえるもので、発表の機会を提供するとともに、見学者に対しても、本市の芸術文化活動の多彩さに触れていただけるよう企画している。

「芸術文化活動は、見る人、つくる人、支える人の三本柱で成り立つ」とも言われており、本市もその姿勢に沿い、行政が行うことと、市民が行うことを分かち合いながら、芸術祭の運営をしていきたい。

『その他の質問項目』

■伊東市経済の現状について

- ・各種統計データから見た現状認識について
- ・平成一七年度の一人当たりの伊東市民所得が県内四二市町中三七番目だが、この現状をどうとらえているか

■芸術文化の振興策について
・「第二十四回国民文化

祭・しずおか二〇〇九」への取り組みについて

■ボランティア活動の現状とネットワークの構築



芸術祭（上演部門）

農林業振興による経済活性化策について



自民輝21
稲葉 正仁 議員

食の安心・安全が叫ばれる中、食糧自給率が四〇％となっている。

農業の振興に力を注ぐことによって、食糧自給率の向上、さらには、経済の活性化にもつながっていくのではないか。

また、森のギャングといわれている竹林を整備し、共生することで、自然環境が保全されるとともにさまざまな事業が生まれ、雇用対策にもつながり、循環型の社会が形成されると考える。

これを踏まえ、農林業振興の考えを伺う。

農林業の環境を整え、経済の活性化につなげていきたい

市長

農作物を初めとする食糧は、人の生命の源であり、私たちの健康維持に不可欠であることから、良質な食糧の安定供給の確保が必要である。

現在、県内初のNPO法人による市民農園を開設し、農業の振興を図っている。

また、荒廃した森林の間伐事業を実施し、新たな雇用の創出と環境整備などを図っている。

今後は、遊休農地を有効に活用し、農業振興のための環境整備を図るとともに、



農林業の振興（ハウス栽培）

林業についても、間伐材の素材としての活用を研究し、農林業の振興を図りながら経済の活性化につなげていきたい。

『その他の質問項目』

■地域経済活性化策について

・災害等により道路が寸断されたときの対策として、公共ヘリポートの建設及び港湾の整備はどのような計画で進めるのか
・経済状況悪化を背景とする中小企業に対する金融機関の融資状況変化に対する対策について

緊急経済対策として発表された補助事業はどのような効果を期待するのか



会派民政 掬川武義 議員

今回の緊急経済対策は、経済変動対策資金貸付金利子補給、経営安定資金貸付金利子補給、小口資金貸付金利子補給及び緊急経済対策補助金の四つの事業となっている。

特に緊急経済対策補助金は、経済変動の状況を踏まえ、中小零細企業や旅館ホテルの経営安定と、燃料費高騰による漁業者へ支援を講じることとしているが、この事業は具体的にどのような効果を期待するのか。

市長

国では、八月二十九日に「安心実現のための緊急総合対策」が取りまとめられ、

県でもさまざまな方策が打ち出された。その中で、観光都市であり、中小零細企業が経済の中心である本市にとつて、迅速な対応が大切と考え、伊東市緊急経済対策として中小零細企業への金融支援、経済変動や原油価格高騰により経費が増大している旅館ホテルへの支援、燃料費高騰により操業に支障を来たしている漁業者への支援等を開始した。

具体的には、旅館ホテル協同組合加盟の六一事業所に入湯税等を基準として、平均四万七〇〇〇円、最高三六万六〇〇〇円、最低一万一五〇〇円、また、漁業者へは、漁業協同組合の組合員に、平成二〇年一月一日から一〇月三十一日までに給油した燃料費に対して、平均二万五〇〇〇円、最高二五万四〇〇〇円、最低一〇〇〇円ほどの助成を行うことにより、市内経済活性化につながることを期待している。

『その他の質問項目』

■新年度予算はどのような

ところ为重点を置くのか

■地上デジタル放送への移行に伴う市民及び小・中学校や公共施設の対応

■城ヶ崎全域の整備計画



市内経済の活性化が求められている

レアメタル・リサイクルの推進を図る考えはあるか



公明党 楠田一男 議員

携帯電話等の回収によるレアメタル・リサイクルの取り組みが活発化しており、回収実験の開始、自治体、国における予算措置などが図られており、伊東市議会でも、「携帯電話リサイクルの推進を求める意見書」

を採択し、回収促進等を政府に求めたところである。

一トンの携帯電話には、世界最大の金鉱山の三〇倍に当たる金が含有されていることから、携帯電話を大量に保有する我が国は「黄金の国ジパングの復活」とも言われている。

本市においても、仮称「不要携帯電話リサイクル回収BOX」を設置し、レアメタル・リサイクルの推進を図るべきと考えるがいかがか。

先進自治体の取り組みを調査し、検討していきたい

市長

現在、使用済み携帯電話の回収は、通信事業者及び製造メーカー等で組織的に行われ、リサイクルのネットワークが構築されている状況にある。

本市では、個人情報保護の観点から、携帯電話を対象とした回収は行っていないが、東京都などでは、駅の構内等公共施設に回収箱を設置し回収実験が行われ



レアメタル・リサイクルの要である携帯電話

るなど、自治体による取り組みも開始されている。

携帯電話は貴重な資源を含むと同時に、個人情報も保持されていることから、先進自治体の取り組み状況を調査しながら、検討していきたい。

『その他の質問項目』

■観光トイレにおける「車いす対応トイレ」の充実及び表示等の改善について、また、老朽化等に対する対策について

■健康回復公園「大平の森」の遊歩道、木さく及び看板等の老朽化に伴う改善について

ボランティアで清掃を行っている方々への対応について



日本共産党
大島 春之 議員

市民や、伊東を訪れた観光客が気持ちよく過ごせるように、河川や道路等、さまざまなところで多くの市民がボランティアで清掃を行っている、「住みよい訪れたい 自然豊かなやすらぎのまち伊東」の実現のために、自分たちでできることは、協力しようと努力をしている。

このような善意の方々にとって、ごみの有料化は大きな負担となっているが、市はどのような対応を考えているのか。

ボランティア清掃には、積極的に支援をしていく

市長

現在、市内各地で実施をされている各種団体などに

よるボランティア清掃への対応については、市内環境の向上や美化活動の推進の観点から、積極的な支援を行っている。

具体的な対応は、ボランティア団体と協議をし、決定していくが、その中でも、日常的にボランティア清掃活動を行っている方もあり、感謝をしている。

ボランティア活動が積極的に行われることは、本市の環境の向上に大きな役割を果たすものであると認識をしているので、今後も、ボランティア清掃に対する啓発活動を推進するとともに、アダプトシステム制度を活用していただくなど、積極的に支援を行っていく。

『その他の質問項目』

■市内経済活性化策について

・緊急融資制度の条件緩和について
・商店街対策について
■ごみ有料化に伴う諸問題について

・低所得者への対応について

・学校・保育園等の生ごみ対策について
・ごみ減量対策について
・学校における環境教育について



ボランティアによる清掃活動

乳幼児医療費助成を拡充する考えはないか



日本共産党
佐藤 美音 議員

昨年の全国の合計特殊出生率は、長期的に人口を維持できる水準を大きく下回っており、二〇五五年の総人口は八九三万人に減少し、高齢者率は四〇％となるとする調査結果もある。少子化対策が叫ばれなが

らその克服がされない背景には、児童のいる世帯における総所得の九二％は賃金に依存しており、社会保障費は〇・七％に過ぎない。

さらに、非正規雇用が広がる中、安心して出産や育児ができない状況にある。

こうした背景を踏まえた中で、早急に乳幼児医療費助成の拡充を求めるものである。県下でも、本市と比べ財政的に劣る自治体においても、対象年齢の拡充など、本市より進んだ内容で実施されているところもあることから、拡充の実施段階にあると考えるのがいがか。

どのような拡充策が可能か検討したい

市長

本市における乳幼児医療費助成制度は、病気等の早期発見による乳幼児の健全育成の促進を図るとともに、保護者の経済負担の軽減を図ることを目的に発足したものである。

本市においては、県の助成制度の拡充を求めている



乳幼児医療費受給者証

ところであるが、本市単独での拡充については、現行制度を拡充するに足りる財源確保ができるのか、どのような拡充策が可能であるのか、検討していきたいと考えている。

『その他の質問項目』

■市民病院建設費が後年度の経営に与える負担を軽減する具体策はどのように進んでいるか。

■少子化対策について

・産科医療補償制度実施に伴う周知と制度の充実について

■介護保険料の減免制度拡充について

市議会図書室 のご案内



市議会図書室には、昭和三四年からの市議会会議録を初め、官報、県公報、議会や行政に関する一般図書、伊東市発行の図書、法令集など、約七七〇冊を所蔵しており、市民の皆さんもご利用できます。

なお、所蔵図書の一覧については、ホームページをごらんください。

議会を傍聴して みませんか？

あなたが貴重な一票を投じた議員の発言など、市政に対する真剣な議論を直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。

傍聴席入り口で記名等をしていただだけの簡単な手続きで傍聴することができ、希望される方は、議会事務局（市役所低層棟三階）まで気軽にお越しください。

市議会では、市民の皆様に市議会の情報をお届けするため、ホームページを開設しています。主な内容は次のとおりとなっていますので、ぜひごらんください。

- 市議会の仕組み 定例会と臨時会、代表質問と一般質問、質疑と討論の説明など
- 市議会の構成 議員、委員会、その他の会議の説明など
- 議員名簿 議員の顔写真、所属会派、所属委員会など
- 歴代議長・副議長一覧
- 委員会委員一覧
- 平成20年度版 市政の概要（抜粋版）
- 定例会・臨時会のお知らせ 会議の日程、議案審議結果一覧、代表・一般質問の要旨など
- 議会閉会中の活動状況 議会閉会中に開催された委員会など
- 行政視察 行政視察の実施状況や他市議会の視察の受け入れ状況など
- いとう市議会だより 過去1年間のバックナンバー
- 市議会の傍聴を！ 市議会の傍聴のご案内
- 請願・陳情、決議・意見書とは？ .. 請願などの説明のほか、書式
- 市議会図書室のご利用案内 利用案内、蔵書の一覧表
- 市議会の情報公開請求 情報公開請求に係る手続きの説明と請求の書式
- お問い合わせは
- 会議録検索システム 平成7年10月臨時会からの市議会会議録

インターネット市議会 ホームページのご案内



みんなで守ろう

「三ない運動」

○政治家は有権者に
寄附を贈らない

○有権者は政治家に
寄附を求めない

○政治家から有権者への
寄附は受け取らない
議員や有権者が次の行為を行うことは法令で禁止され、処罰の対象となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

一政治家が選挙区内にある者
に対して寄附をすること。

二有権者が、威迫して、あるいは政治家を陥れる目的で寄附を求めること。

三後援団体が、選挙区内にある者に対して花輪、香典、祝儀などを出すこと。

四政治家が選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等、時候のあいさつ状を出すこと。

五政治家や後援団体が、選挙区内にある者に対する有料のあいさつ広告を出すこと。

常任委員会だより

～常任委員会審査の中から～

- ◆詳細は、市議会会議録の委員会審査報告をごらんください。
- ◆市議会会議録は、市役所、図書館、各コミュニティセンターにあるほか、ホームページでもごらんになれます。

総務委員会

問

選挙公報の発行に関する条例が制定されたが、その内容について伺う。

答

市議会議員及び市長選挙の公報発行に関する必要事項を定めたもので、日曜日を告示日とした場合、新聞折り込み等により、木曜日には届くようにしたい。また、公的施設のほか、農協、漁協や分譲地の管理事務所等、協力いただけたところに置きたいと考えている。



さきを実施された県議会議員選挙の選挙公報

問

今回の条例改正で、新たに45リットルの事業系のごみ袋がつくられるが、現在の家族構成等を勘案する中で、家庭系的小袋をつくる考えはないか。

答

ごみの有料化に関しては、12月1日に完全に移行されたばかりであり、今後、市民の声を聞く中で調査、研究をしてまいりたい。

観光建設委員会

問

観光会館条例に定める使用料金減免に関し、指定管理者における利用料金として収入されることに伴い、「別に市長が定める基準により、利用料金を減免することができる。」と改正されたが、教育機関等が利用する場合には、利用料金を免除するなどの配慮が必要ではないか。

答

改正前と同じように、市の主催事業や学校等の主催する催し物については、全額免除とする。

問

雇用不安の状況にあり、有効求人倍率も、2008年10月には0.82に低下している。企業を守る融資制度も大事だが、雇用者対策も必要ではないか。

答

雇用の安定も大変重要なことであり、新年度も含め、早急に方策を考えていく。



緊急雇用相談窓口（市役所4階）

福祉文教委員会

問

湯川保育園の指定管理者選定に係る進捗状況を伺う。

答

市内外から5法人の応募があり、選定委員会において審査するが、その下部組織として、募集要項に係る検討会のメンバーを含む検討会議の設置を予定しており、より多くの意見を踏まえた中で、3月末までに候補者の選定を終えたい。



湯川保育園

問

国保の出産育児一時金の引き上げについて伺う。

答

通常の妊娠・分娩にもかかわらず脳性麻痺となった子を持つ家族への経済的支援等のための産科医療補償制度が実施されるが、同制度の保険料が、出産費用に上乗せされることから、これに充当させるため、分娩一児当たりの出産育児一時金を3万円引き上げるものである。

特別委員会中間報告

議会閉会中の委員会活動状況を報告します。



議会改革特別委員会

一〇月九日及び十一月七日に委員会を開催し、九月定例会におけるすべての会計決算審議に係る検証及び委員提起事項の取り扱いについて協議を行った。

まず、決算審議については、資料等も的確に提出され、不都合は感じなかったとする意見が大勢であり、改選期以外については、今後九月定例会において決算審議を扱うことを決定し、諸規定の改正等について、議会運営委員会へ委ねることを決定した。

あわせて、改選期の対応に関する協議もされたが、合意には至らず、引き続き検討していくこととした。

委員提起事項の取り扱いに関しては、まず、「議会の倫理条例あるいは倫理規定の制定」について協議がされ、議員としての責任の明確化を求める規定が必要であるとの提案理由に対し、趣旨は理解できると

の意見のほか、必要性を疑問視する意見もあり、結論は次回に送られた。

「議会事務局の位置づけの明確化及び議会事務局体制の強化」については、議員個人のスキルアップには事務局の強化が必要不可欠である、との趣旨説明があり、本委員会の協議事項として扱うことを決定した。

また、今後の本委員会の運営に関しては、一件ずつ結論まで出す形で進めていくことが確認された。

医療問題特別委員会

一〇月九日、伊東市歯科医師会から提出された「伊東市新病院における口腔外科設置願」に関し、歯科医師会役員を招き、その概況について勉強会を開催した。

十一月五日、委員会を開催し、勉強会を踏まえ、まず、当局から、口腔外科の設置に関するこれまでの諮問会議の経過について説明があり、第一回目の諮問会議において、新市民病院は

急性期医療を基本に据え、災害医療や救急医療を担っていくことが基本的な役割であり、口腔外科を標榜し、専門医を常駐させる必要はないとの意見があった旨の報告がされた。

次に、各委員から意見が述べられ、新市民病院は、地域の中核をなす地域医療支援志向型病院であり、医療サービスという観点からも、今後重要性を帯びてくる病院歯科の設置を推進してほしいとの意見や、赤字で苦しんでいる病院がある事実を考えると、病院経営という視点で考える必要があり、口腔外科が必要な患者数なども調査すべきであり、簡単に診療科目をふやすことは問題があるので、検討してから結論を出すべきであるとの意見があった。

最期に、当局から、次の諮問会議に勉強会の内容を示し、意見を伺う旨の意向が示され、委員から、口腔外科が必要か必要でないかを十分論議していただきたいとの要望がされた。

編 集 後 記

平成二十一年の新春を迎え、市民の皆様におかれましては、心新たに日々をお過ごしのことと思います。

さて、市議会だよりは、昭和四九年に発行以来、これまで三五年にわたり、市民の皆様には、市民の皆様に議会の情報をお伝えしてまいりました。

これからも、市民の皆様にはわかりやすく、気軽に読んでいただけるような紙面づくりを心がけていきたいと思います。（委員長）

議会報編集委員会

委員長 西 島 彰
副委員長 楠 田 一 男
委 員 竹 田 昭 直
" 井 戸 清 司
" 重 岡 秀 子
" 稲 葉 正 仁

市議会に関するご意見

ご質問は議会事務局へ
伊東市大原二丁目一番一号
TEL (三三) 一九八一
FAX (三八) 六九一六

次回三月定例会は
二月二三日開会予定です。